

事業報告書

平成 27 年 1月28日

リコー社会貢献クラブ・FreeWill事務局 御中

団 体 名 公益財団法人 神奈川芸術文化財団
所 在 地 231-0023 横浜市中区山下町3-1
代表者(役職・氏名) 理事長 小枝 至
連絡責任者氏名 神奈川県立音楽堂館長 伊藤 由貴子
TEL 044-263-2567
FAX 044-243-6216

このたび、貴クラブのご支援を得て実施しました事業は、次のとおり終了しましたので報告いたします。

事業名	子供のためのアウトリーチ
開催期間	①高津養護学校 チェロ&ピアノ 平成26年5月26日(火) ②武山養護学校 パーカッション 平成26年5月27日(水) ③南太田小学校 木管五重奏 平成26年7月1日 ④神橋小学校 雅楽 平成26年7月11・14・15日 計3日間
入場料	有(内訳)・ 無
実施内容	プロの演奏家を学校に連れて行き、ホールに来られない状況にある養護学校の子どもたちや、普段はあまり機会のない小学生たちに音楽体験を届ける企画。全4校での内容や人数はP2～P5のとおり。
支援による成果	④神橋小学校の雅楽の授業において、ご支援いただいたことにより、下記の費用がまかなえ、本格的な体験を提供することができた。 ・伝統楽器・ ^{ひちりき} 箏のリード制作費(31人分)。クラス全員が葦のリードによる箏演奏の体験をすることができた。 ・雅楽の装束レンタル費。現物を見ることで、時代背景についてより深く知ることができた。 ・笙演奏に不可欠な電熱器(楽器演奏には一定の温度に温める必要がある)を購入することができた。
収支決算書	別紙のとおり

子どものためのアウトリーチ

①神奈川県立武山養護学校

【実施内容】

普段生の演奏に触れることが難しい養護学校のこどもたちに向けて行うアウトリーチ。

こども向けの公演であるが、より本格的なクラシック音楽に親しんでもらうため、クラシックのオリジナル曲を中心にプログラムを構成した。間にボディパーカッションでリズムを楽しみ、身体で表現するコーナーや、普段から歌っている校歌で演奏者と共演するコーナーをつくることで、じっくり音楽を聴いてもらう曲と一緒に歌って踊って楽しむ曲とのメリハリのある公演となった。

- ① ドヴォルザーク：我が母の教えたまいし歌
- ② J.S. バッハ：無伴奏チェロ組曲より 第1番プレリュード（チェロソロ）
- ③ ショパン：幻想即興曲（ピアノソロ）
- ④ ジャマイカン・ルンバ（ボディパーカッションで参加）
- ⑤ 武山養護学校校歌（歌で共演）
- ⑥ サン＝サーンス：白鳥
- ⑦ カサド：親愛なる言葉
アンコール エルガー：愛の挨拶（高等部のみ）

【演奏者】

渡部玄一（チェロ）

東京芸術大学附属高校を経て、桐朋学園大学卒業。同校研究科卒。93年米国ニューヨークのジュリアード音楽院卒。ニューヨーク在住中には国連総本部やリンカーン・センターなどに数度に渡りリサイタルを開催、好評を博す。インディアナ大学（米国）でさらに研鑽を積む。03年より文化庁海外派遣員として一年間ドイツのミュンヘンにて研修。08年、東京アンサンブルギルドを設立する。ソリストとして、また室内楽、オーケストラ奏者として幅広く活躍している。現在、読売日本交響楽団団員、及びフェリス女学院講師。

白石光隆（ピアノ）

1989年に東京芸術大学大学院を修了後、ジュリアード音楽院へ進む。1990年ジーナバッカウアー国際奨学金コンクール入賞。1991年学内におけるコンチェルト・コンペティションで優勝し、リンカーンセンター内アリスタリーホールでジュリアード・オーケストラとラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番を協演。鋭い感性とパワー溢れる行動力で、アメリカ留学中も幅広く活躍。帰国後は音楽にさらなる深みが増し、ソロ、室内楽、協奏曲等、そのステージは決して期待を裏切らないクオリティーの高いものとして定評がある。次代を担う実力派であると同時に、柔軟な思考回路を持った豊かな人間性。ピアニストで音楽人。現在、東京芸術大学ピアノ科非常勤講師。

【実施日程詳細】

平成26年5月26日(火) 9:50~10:20 (小中学部)、10:50~11:30 (高等部)

【参加人数】

199人

②神奈川県立保土ヶ谷養護学校

【実施内容】

普段生の演奏に触れることが難しい養護学校のこどもたちに向けて行うアウトリーチ。

鑑賞のみでなく体験・共演等で参加できるコーナーをすることで、児童・生徒が飽きずに楽しめるだけでなく、より深く理解できると考えプログラムを構成した。

出演者の協力のもと、なかなか目にすることができない楽器を多数持ち込み、目でも楽しめる公演となった。こどもたちがよく知っている「星に願いを」「さんぽ」、プロならではの技巧を披露する「剣の舞」など、さまざまな曲目を使い分けてパーカッションの様々な魅力を伝えることができた。

<小中学部>

- ① 即興～ハチャトゥリアン：レスギンカ
- ② ジミー・ドッド：ミッキー・マウスマーチ（マリンバとおもちゃの楽器での演奏）
- ③ ～体験コーナー・カエルの木魚を叩いてみよう！
- ④ リー・ハーライン：星に願いを
- ⑤ ハチャトゥリアン：剣の舞
アンコール 久石譲：さんぽ

<高等部>

- ① 即興～ハチャトゥリアン：レスギンカ
- ② ～体験コーナー・カウベル、カエルの木魚を叩いてみよう！
- ③ 宮沢和央：風になりたい
- ④ エルナンデス：エルクンバンチェロ
- ⑤ リー・ハーライン：星に願いを
- ⑥ ハチャトゥリアン：剣の舞
アンコール 久石譲：さんぽ

【演奏者】

神田佳子（打楽器奏者） ほかにアシスタント2名

横浜生まれ。東京芸術大学卒業及び同大学院修了。ドイツ：ダルムシュタット国際現代音楽夏期講習会で奨学生賞を2度受賞。これまでに、ソリストとして東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団等と共演や、東京オペラシティ主催リサイタルシリーズ「B→C」（1998）、NHK「FMリサイタル」、TV朝日「題名のない音楽会」などに出演。今までに多くの作曲家の作品を初演し、若手作曲家との共同作業も多く行ってきた。最近では、カーネギーホール（アメリカ）にて正倉院復元楽器「方響」の演奏なども行い、時代を超えた打楽器演奏の可能性にアプローチしている。その他、久石譲、小椋佳等らのコンサートツアーの参加や、NHK大河ドラマ『北条時宗』の音楽をはじめ、数多くのレコーディングなどに参加。現在、独自のリズムワークショップも展開中。

【実施日程詳細】

平成26年5月27日（水） 10：00～10：30（小中学部）、10：50～11：30（高等部）

【参加人数】

223人

③横浜市立南太田小学校

【実施内容】

横浜市内の小学校へ音楽の授業を届ける、横浜市教育プラットホーム事業として、トークを交えたミニ・コンサートを実施。

学校側から、小学5年生向けの「心の教育ふれあいコンサート」（横浜市）でのオーケストラ鑑賞に向けて、オーケストラの鑑賞の準備になるようなプログラムを、いうリクエストと、弦楽器と金管楽器は普段から見聴きすることができる環境であることを考慮して、木管五重奏で実施した。

限られた時間ではあるが、出演者の協力を得て、ひとつひとつの楽器の紹介によってその特性と音色を知ること、好きな楽器の近くでの鑑賞しプロの演奏家の息づかいを感じることに、そして、音楽の授業で習ってきたリコーダーで演奏者と共演することを盛り込み、こどもたちの好奇心を高める内容とした。

- ① ヒンデミット：「管楽器のための小室内楽曲」より 第4楽章、第5楽章
- ② ～楽器の紹介 Part1（フルート、オーボエ、クラリネット）
- ③ ～好きな楽器のそばに移動して聴いてみよう！
木村弓：映画「千と千尋の神隠し」より “いつも何度でも”
- ④ ～楽器の紹介 Part2（ホルン、ファゴット）
- ⑤ ～風の五重奏団と一緒に演奏しよう！
（リコーダーで共演：3年生「笛星人」、4年生「エーデルワイス」）
- ⑥ 3曲目 ロジャーズ：「サウンド・オブ・ミュージック」よりメドレー

【演奏者】

木管五重奏 “風の五重奏団”

丸田悠太（フルート）、池田祐子（オーボエ）、西尾郁子（クラリネット）

藤田旬（ファゴット）、小川正毅（ホルン）

東京都三鷹市の（公財）三鷹市芸術文化振興財団による“市内小学校での訪問演奏とニューイヤー・ファミリーコンサート”をきっかけに、（一財）地域創造の公共ホール音楽活性化事業に参加経験のあるアーティストを中心に2005年に結成。

結成以来、毎年三鷹市内の公立小学校での訪問演奏（2012年度からは中学校への訪問も開始）を行い、三鷹市芸術文化センター“風のホール”での“ニューイヤー・ファミリーコンサート”にも毎年出演している。また文化庁「学校への芸術家等派遣事業」「子どものための優れた舞台芸術体験事業」「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」「文化芸術による子供の育成事業」への参加、東京トヨペット（株）「ふれあいねっとコンサート」、「宝くじドリーム館ランチタイムコンサート」、JTアートホールアフィニスでの“アフィニス・アンサンブル・セレクション”、“小金井音楽談話室”への出演など全国各地で活発に活躍。

【実施日程詳細】

平成26年7月1日 10:30～11:15（3年生2クラス）、11:30～12:15（4年生2クラス）

【参加人数】

131人

④横浜市立神橋小学校

【実施内容】

横浜市内の小学校へ音楽の授業を届ける、横浜市教育プラットフォーム事業として実施。

3日間の箏・笙の演奏を通して、「楽器を手にとって息を入れて振動させる間隔を味わうこと」、「音を出す面白さと難しさを知る」、そして、「雅楽の音楽を体で体験することで、『日本の良さ』や『日本らしさ』について考えるきっかけを作る」を目標に、下記のカリキュラムを組んだ。

ひとりひとりじっくりと体験できるように、箏と笙のレンタル楽器を用意し、講師が持参した鞆鼓も交え、合奏まで行うことができた。演奏体験だけでなく、日本古来の文化や歴史に関わる話を交え、その時代から受け継がれている日本の独自の文化を感じる充実した内容を提供。

<1日目>

○雅楽の「越殿楽」を聞き、3種類の管楽器について知る。

○「越天楽」の1行目を唱歌し、箏か笙で吹いてみる。

<2日目>

○「越天楽」を箏か笙で吹く

○鞆鼓を打ってみる

<3日目>

○「越天楽」の合奏を発表する

【演奏者】

中村 仁美 ほかにアシスタント2名

箏を中心に、雅楽古典曲・現代作品の演奏を行う。箏、楽箏、左舞、雅楽全般を大窪永夫、芝祐靖、上明彦など各氏に師事。東京芸術大学大学院音楽学専攻修了。一柳慧、伊左治直、吉川和夫、芝祐靖、中川俊郎、細川俊夫、増本伎共子、三浦寛也など現代作曲家の作品を多数初演するほか、様々な和・洋楽器、オーケストラとの共演、舞踏とのコラボレーションなど多彩な活動を続けている。

【実施日程詳細】

平成26年7月11日(金)、14日(月)、15日(火)

*9:30~10:15、10:45~11:30、13:40~14:25

(7/15のみ短縮時間割のため、13:15~14:00)

【参加人数】

92人

活動の様子

①武山養護学校 チェロ&ピアノ



トークも混じえながらの美しい演奏

②保土ヶ谷養護学校 パーカッション



かえるの木魚で大合奏を体験！

③南太田小学校 木管五重奏



楽器紹介のほか、「好きな場所で聴いてみよう」コーナーも

④神橋小学校 雅楽



構え方が難しい、笙の演奏。傍らには楽器を温めるための電熱器があります。



箏箏は吹き方が難しい。葦で作った新品のリードで挑戦。



楽器演奏の前に「唱歌」で曲を覚えます／レンタルした装束を着た担任教諭

以上